年間授業計画 様式例

# 高等学校 令和8年度（３学年用） 教科　工業・電気　科目 選択・資格取得

教　科：工業・電気　　科　目：選択・資格取得　　単位数：2　単位

対象学年組：第　3 学年　A　組

教科担当者：（A組：　）　（　組：　）（　組：　）（　組：　）（　組：　）（　組：　）

使用教科書：（　　）

教科　工業・電気　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に着ける。

【思考力、判断力、表現力等】工業の各分野の技術に関する課題を発見し、工業技術の進展に対応し解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】工業の各分野に関する技術の向上を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目　選択・資格取得　　の目標：

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|---|---|---|
| 第2種電気工事士合格後、第1種電気工事士合格のため理論、法規、施工方法、電力系統図等を今までの知識、技能を元に合格を目指す。 | 今までの学習成果をもとに、第1種電気工事士筆記試験問題を理解、解答ができる。技能試験問題で完成できる。 | ・与えられた条件での配線図について、複線図にでき、配線できる力。 |

| | 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当時数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1学期 | 第1種電気工事士につて | 試験の概略、日程 | 【知識・技能】<br>・第2種電気工事士との関連、第1種電気工事士の概略、日程<br>【思考・判断・表現】<br>・試験の内容、日程等見てイメージがつかめ表現できる。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・理解を深めようと主体的に学習に取り組んでいる。 | ○ | ○ | ○ | 4 |
| | 第1種電気工事士筆記試験 | 基本事項の確認 | 【知識・技能】<br>・電気基礎理論、機器、送配電、法規等について基本が理解できる。<br>【思考・判断・表現】<br>・過去の問題を見てイメージがつかめ表現できる。過去問をパターン化できる。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・理解を深めようと主体的に学習に取り組んでいる。 | ○ | ○ | ○ | 16 |
| | | | | | | | |
| | 第１種電気工事士筆記試験過去問題 | 過去問題の研究 | 【知識・技能】<br>・代表的な過去問題を理解できる。<br>【思考・判断・表現】<br>・問題をパターン化し理解し解答できる。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・過去問題を解答して、理解を深めようと主体的に学習に取り組んでいる。 | ○ | ○ | ○ | 10 |
| | | | | | | | |
| 2学期 | 第1種電気工事士筆記試験過去問題 | 過去問題を過去5年分解答を繰り返す | 【知識・技能】<br>・パターン化した過去問題を5年分遡って解答できる。<br>【思考・判断・表現】<br>・繰り返し過去問題が出題されていることがわかる。。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・過去問題の正解率が向上できるようになる。 | ○ | ○ | ○ | 14 |
| | | | | | | | |
| | 第１種電気工事士技能試験 | 公開問題の研究 | 【知識・技能】<br>・第2種電気工事士技能問題との違いを理解し、問題から複線図を作成できる。電線の処理方法、部品の取り付け方法等を理解する。<br>【思考・判断・表現】<br>・複線図を描くことができ、配線が完成できるように技能試験のポイントを理解し、配線を完成する力を養う。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・技能試験の課題が完成できる。 | ○ | ○ | ○ | 16 |
| | | | | | | | |
| 3学期 | 第1種電気工事士を受験して | 受験勉強を通してのまとめ | 【知識・技能】<br>・第2種との違い等、理論、施工、送配電、技能でまとめ確認する。<br>【思考・判断・表現】<br>・合格、不合格の結果からなぜなのかを理解考察する。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・結果いかんによらず前向きになれているか | ○ | ○ | ○ | 10 |
| | | | | | | | 合計 |
| | | | | | | | 70 |